

# 高度IT資格制度の現状と展望

ソフトウェアジャパン2011  
高度IT人材育成フォーラム

2011年2月3日（木） 13:30~15:30  
於：タワーホール船堀 2F 瑞雲



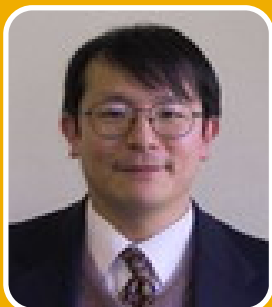
## 情報処理学会における高度IT人材資格制度の検討状況

- ・旭 寛治（情報処理学会ITプロフェッショナル委員会 委員長）



## IT分野におけるプロフェッショナルコミュニティの形成と国際的に通用する資格制度の構築に向けて

- ・宮沢 修二（株式会社ラーニング・アーキテクチャ研究所 代表取締役社長）



## パネル討論：高度IT資格制度のあり方と実現に向けた課題

- ・司会：掛下 哲郎（佐賀大学）
- ・パネリスト：旭 寛治，宮沢 修二，田中 久也（IPA IT人材育成本部），高橋 邦明（ガバナンスアーキテクト機構）

# パネル討論

## 高度IT資格制度のあり方と実現に向けた課題

### テーマ1

- 高度IT資格制度が有効な分野について

### テーマ2

- 資格を保持する人材に求められる能力

### テーマ3

- 資格制度の制度設計についての考え方

### テーマ4

- 高度IT資格保持者の特典と責務

### テーマ5

- 国際対応

### テーマ6

- 高度IT資格制度の課題

# テーマ1：高度IT資格制度が有効な分野について

- ITプロフェッショナル委員会 委員長
- 高度IT人材資格検討WG座長

旭 寛治



- (株)ラーニング・アーキテクチャ研究所
- 金融庁CIO補佐官
- IPAプロコミ委員

宮沢 修二



- IPA IT人材育成本部長

田中 久也



- ガバナンスアーキテクト機構 専務理事
- 元 総務省 行政管理局課長補佐等

高橋 邦明



# テーマ2：高度IT資格を保持する 人材に求められる能力

- ◎ 知識
- ◎ スキル
- ◎ 業務経験・実績
- ◎ プロフェッショナリズム
  - 技術者倫理
  - 社会貢献

# テーマ3：高度IT資格制度の制度設計についての考え方

- ◎ 知識の確認（情報処理技術者試験等の活用）
- ◎ 業務実績の確認
- ◎ 最新技術への対応（更新制やCPDの導入）
- ◎ 社会貢献，プロフェッショナル貢献の確認
- ◎ ITSS等への準拠
- ◎ ITベンダーの社内資格制度の活用
- ◎ 国際対応

# テーマ4：高度IT資格保持者の特典と責務

- ◎ 高度IT資格保持者個人のキャリアアップに向けたインセンティブ
- ◎ 高度IT資格保持者の所属企業に対するビジネス上の優位性
- ◎ 高度IT資格保持者個人としての社会的責任や社会貢献
- ◎ プロフェッショナルコミュニティのあり方と社会貢献

# テーマ5：国際対応

- ◎ グローバル人材の必要性
- ◎ 各国の高度IT資格制度との同等性
- ◎ IP3等の国際的な枠組みへの関与



# テーマ6：高度IT資格制度の課題

- ◎ 規制緩和の流れとは逆行するのか？
- ◎ 誰が資格制度のコストを負担すべきか？
- ◎ 公的資格か民間資格か
  - 資格制度の位置づけ，運営主体
- ◎ 政府や産業界はどのように関与すべきか

ご参加ありがとうございました。

本シンポジウムの各種スライドは  
ソフトウェアジャパン2011  
本セッションWebサイトから  
ダウンロードできます。  
(準備のため数日お待ちください)